

重防食・防水・弾性エポキシ塗材 ユニプルーフ

1. 概要

ユニプルーフには、エポキシ樹脂・ゴム・アスファルトを主成分としたA・QW, AF・QR(黒色)と、エポキシ樹脂・ゴム・樹脂を主成分としたA・Dカラー(各色)の2種類があり、いずれも防食・防水塗料で二液混合常温硬化型タイプ(原液には有機溶剤は全く入っていない)になっている。

2. 使用方法

- 1) 主剤, 硬化剤を重量比1:1の割合で混合し, 攪拌機で十分に攪拌する。
- 2) 粘度の調整はラッカーシンナーで行い, 塗装用具に適した粘度にして使用する。
- 3) 混合した塗料は決められた可使時間内に使用すること。

AF・QR	25分以内/20°C
A・QW	} 60分以内/20°C
A・D	

3. 特長

- 1) コンクリート・鉄・非鉄等広い範囲の材質にプライマー無しで直接塗布でき, 湿潤面や湿潤環境でも塗装可能で, 接着不良, 硬化不良の心配がない。
- 2) 被着体に強く接着し, その塗膜は可撓性があり, 曲げ・圧縮・衝撃に大変優れている。
- 3) 硬化塗膜は微密で, 特に水中強度は良好で, 浸透性の強い純水にも充分耐えられる。
- 4) 低温下での作業でも硬化不良等の問題を起こさない。
- 5) 強度を要求される場合は, 珪砂を混合した樹脂モルタル・ガラクロス等の補強等, いろいろの工法ができる。

表-1 硬化物の物性 (23°C×7日間硬化養生後)

試験項目	A・QW	AF・QR	A・D	試験方法	
引張強さ (kgf/cm ²)	23.5	57.1	143.1	JIS K 6911	
伸び (%)	62.8	75	15.7	同上	
曲げ強さ (kgf/cm ²)	破壊せず	8.5	134.4	同上	
圧縮強さ (kgf/cm ²)	790	1143	817.1	同上	
衝撃強さ (kgf/cm ²)	破壊せず	4.7	2.5	シャルピー	
硬度 (°)	98	92	28.7	JISロックウェル	
冷熱繰返し試験	異常なし	異常なし	異常なし	+80°C×1H, -20°C×1H	
吸水率 (%)	0.3	0.3	0.4	純水中RT×24時間	
接着力 (kgf/cm ²)	軟鋼板	28.8	68.5	107	せん断接着強さ ショッパース式 250kgf ※被着材破断 荷重速度 5mm/min
	アルミニウム	27.1	—	※60.6	
	ステンレス	23.4	—	105	

4. 用途

- 1) コンクリート構造物
浄水場のコンクリート槽, 下水処理場, 尿尿処理場等々各水処理施設の防水・防食。
- 2) コンクリート床のを防塵・防水・防食
特に大量に水を使用する食品, 薬品工場の床等。
- 3) 近年は魚の養殖槽の防食・防水
- 4) その他耐バクテリアを要求される箇所
カビの発生を抑えたい箇所

問合せ先

ユニオン技研工業(株) 化成品事業部
〒166 杉並区高円寺北2-29-15
善和ビル
TEL 03-3339-8301